

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1058））

2. 日時：平成30年6月20日 11時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

宮本管理官補佐、正岡主任安全審査官、秋本安全審査官、角谷安全審査官、関根技術研究調査官

（技術基盤グループ シビアアクシデント研究部門）

堀田統括技術研究調査官

（技術基盤グループ 地震・津波研究部門）

鈴木技術参与

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 技術・安全グループ 副長（他4名）

5. 要旨

（1）日本原子力発電株式会社から、本日の提出資料を用いて、MCCI対策の施工によるペDESTAL構造健全性評価への影響について説明があった。

（2）原子力規制庁から、主に以下の点について指摘を行った。

○ 資料で示している評価は打継コンクリート部のみの評価となっていることから、既存のコンクリート部も含めた全体の評価を整理して提示すること。

○ 「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」について、先行審査での説明実績等も確認し、適用性を整理して提示すること。

（3）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

・MCCI対策の施工に伴う床スラブの補強について